

令和4年9月22日 岐宿小学校だより第10号



えがお

五島市立岐宿小学校 校長 増田 祥子

○思いやりのある子
○楽しく学ぶ子
○たかましい子
笑顔あふれる、心身ともに
たかましい子供を育てます!

2学期が始まりました!



6年生の谷川竜聖さんが児童を代表し、新学期の抱負を発表してくれました。

2学期は1年間で一番長く、今年度は77日あります。10月には小体連や修学旅行、11月には岐宿っ子祭りなど子供が楽しみにしている学校行事も盛りだくさんです。行事は、学校生活にメリハリを生みます。また、「行事で育てる」という言葉があるように、行事を通して、目標に向かって取り組む過程を大切に、達成感や充実感を味わわせ、子供の成長につなげていきたいと考えています。

第2学期始業式を、9月1日(木)に体育館にて、マスク着用、体育館の窓は全開、間隔を空けて座るなど感染対策を講じた中で行いました。始業式では、「小学生が学校で楽しみにしている時間」の調査結果をもとに、2学期にがんばってほしいことを伝えました。

<第1位>「友達や先生に会える、友達と遊ぶ時間」

友達ともっと楽しく過ごすために、自分が言われて嬉しい言葉を自分から笑顔でかけたり、あいさつをしたりしよう。

<第2位>「給食の時間」

苦手なものに勇気をもって少しずつ挑戦を重ねながら、勉強や運動など苦手なことに挑戦できる強い心を育てよう。

<第3位>「できるようになったとき」

できるだけやり続けたらできるようになる、途中であきらめるからできないままになる。自分の目標に向かってあきらめずに粘り強く取り組もう。

そして、帰るときに「楽しかった!」といえる学校生活をみんなで作っていききたいと思います。

岐宿っ子のよりよい成長のため

保護者や地域の皆様の御理解、御協力を

2学期もよろしく願いいたします!!

～ 夏休み作品展 ～

学年の発達段階に応じた、子供らしい作品、微笑ましい作品、かわいい作品、思わず試したくなる作品、ホホウツとうなる作品、現代社会の課題に取り組んだ作品などなど夏休みの力作が勢揃いしました。下の写真は、学年展示の一部を撮影したのですが、全部の作品を一つ一つ紹介できないのが本当に残念です。また、作品展の鑑賞も、タブレットを両手で持ち、お気に入りの作品を写真に撮り、教室で感想を書くなど『今どきの鑑賞の姿』に時代の流れを感じました。



1年生の作品



2年生の作品



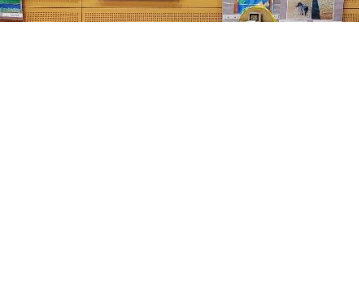
3年生の作品



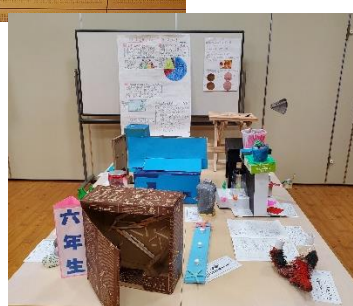
4年生の作品



左：5年生作品



上：5・6年生作品



右：6年生作品

